

地図の操作

地図をスクロールする



フリックする

画面に触れたまま素早く指をはらうように動かし、画面から指を離します。はらった方向に地図がスクロールします。

スライドする

画面に触れたまま指を動かします。指の動きに合わせて地図がスクロールします。

地図の縮尺を変更する



ピンチインする

2本の指で画面に触れたまま、指の間隔を縮めるように動かします。地図の範囲を広域にします。

ピンチアウトする

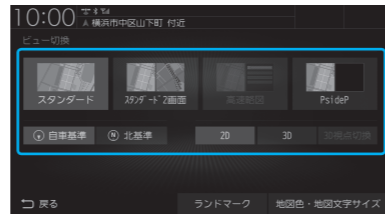
2本の指で画面に触れたまま、指の間隔を広げるように動かします。地図の範囲を詳細にします。

地図の向きを切り換える

現在地画面で、 にタップする



切り換えたい設定にタップする



にタップする

地図の画面分割方法または向き、種類が切り換わります。

ルート探索

目的地を設定してルート探索をする

1 MENU キーを押す

目的地メニューを表示します。

2 目的地を設定する方法にタップする

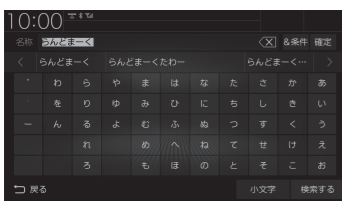
下記は一例です。

- 施設名称がわかっているとき: **名称**
- 住所がわかっているとき: **住所**

3 画面に従って操作する

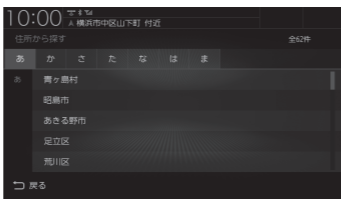
下記は一例です。

名称 を選んだ場合



施設名称を入力し、**検索する** にタップすると該当施設のリストが表示されます。

住所 を選んだ場合



都道府県～番地のリストが順次表示されます。タップして住所を選択してください。

4 ここへ行く にタップする

この後、ルート案内を開始します。



目的地に設定したい施設にタップします。

目的地メニューを表示します。長押しすると、画質調整画面を表示します。

目的地メニューの左ページ/右ページを表示します。フリック/スライドしても表示できます。

ハンズフリー電話

準備 (携帯電話を登録する)

お知らせ

- Bluetooth 接続ができる携帯電話が必要です。
- ご利用の携帯電話の取扱説明書に従って操作してください。

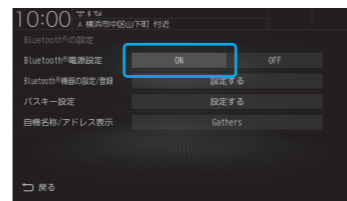
1 MENU キーを押し、電話 にタップする

2 接続設定 にタップする

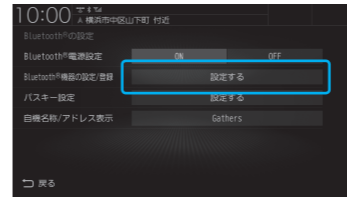


Bluetooth の設定画面を表示します。

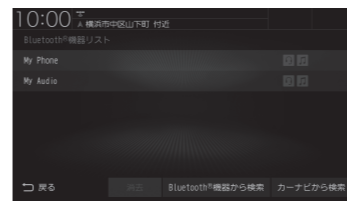
3 「Bluetooth 電源設定」の ON にタップする



4 「Bluetooth 機器の設定 / 登録」の設定する にタップする



5 カーナビから検索 にタップする



本機に接続可能な Bluetooth 機器が表示されます。

6 接続したい「機器名」にタップする

7 はい にタップする



以降の操作は、お使いの Bluetooth 機器によって異なります。

8 タイプ別操作を行う

表示されている画面のタイプ別の操作を行ってください。

<タイプA>



自動的に接続が完了します。

<タイプB>



Bluetooth 機器に表示されているパスキーと本機の画面に表示されているパスキーが同じであれば、[はい]にタップします。

※ パスキーがもし違う場合は、Bluetooth 機器側の操作をやり直してください。

<タイプC>



本機側が準備状態ですので、Bluetooth 機器側でパスキーを入力してください。

接続が完了すると、現在地画面に Bluetooth と電波強度のアイコンが表示されます。

電話を受ける

本機に接続された携帯電話に電話がかかってくると、着信中画面が表示されます。

1 応答 にタップする



通話開始状態となります。

電話をかける

電話番号を入力して電話をかけます。

注意

- なるべく走行中の通話は控え、安全な場所に停車してから使用してください。

1 MENU キーを押し、電話 にタップする

2 番号入力 にタップする



3 「電話番号」を入力し、「オフフックアイコン」にタップする



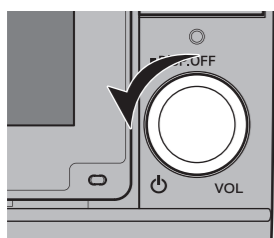
オフフックアイコン

入力した電話番号に電話がかかります。



## 音量調節

- 音声案内が出力されているときに **ON/VOL** キーを左に回す



音声案内の音量が小さくなります。

- ON/VOL** キーを右に回す

音声案内の音量が大きくなります。

### 音量の種類について

以下の音出力されているときに、音量を調節できます。

種類	表示	音量レベル
電話(着信)	着信音量	1~7
電話(受話)	受話音量	1~7
音声案内	案内音量	1~7
インターナビ案内	インターナビ音量	0~11
オーディオ	オーディオ音量	0~40

## オーディオ(準備)

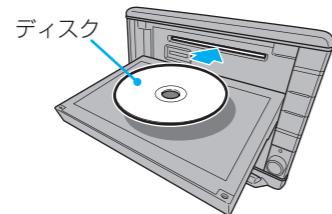
### ディスクを挿入する

- ▲** キーを押し、**モニター Open** にタップする



パネルが開きます。

- ディスク挿入口に **CD** または **DVD** を挿入する



※ レーベル面を上にして挿入してください。

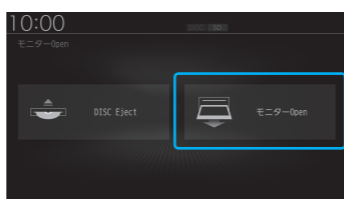
自動でパネルが閉まり再生を開始します。

### SDカードを挿入する

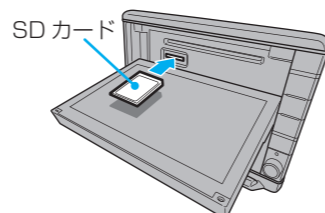
#### お知らせ

- お買い上げ時、本機に8GBのSDカードが挿入されています。

- ▲** キーを押し、**モニター Open** にタップする



- SDカードスロットに **SDカード** を差し込む



※ ラベル面を上にして、「カチッ」と音がするまで差し込みます。

- ▲** キーを押し、パネルを閉じる

SDカードを利用したオーディオ機能が使用可能となります。

## オーディオ(基本)

### オーディオソースを再生(視聴)する



AUDIOメニューの左ページ/右ページを表示します。フリック/スライドしても表示できます。

AUDIOメニュー(または再生中のオーディオソースの再生情報画面)を表示します。

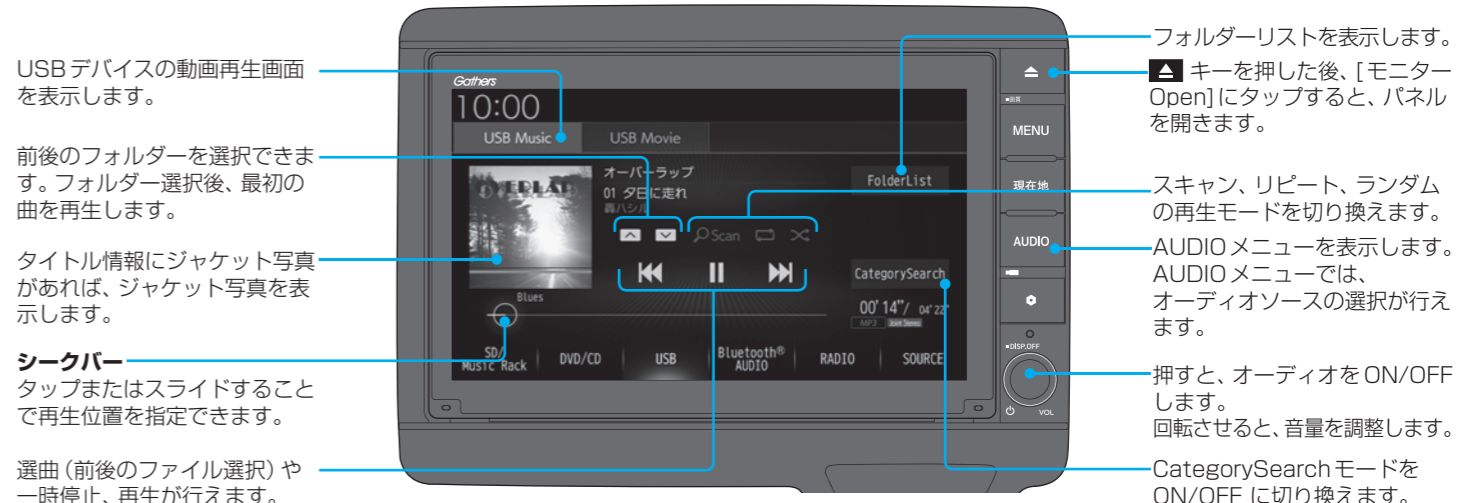
- AUDIO** キーを押す  
AUDIOメニューを表示します。オーディオソース再生中の場合は、そのソースの再生情報画面を表示します。その場合は、再度 **AUDIO** キーを押してください。

- 再生(視聴)したいオーディオソースにタップする

選んだオーディオソースの再生(視聴)を開始します。

### 再生情報画面の操作

※ 代表としてUSBの再生情報画面の操作を記載しています。



USBデバイスの動画再生画面を表示します。

前後のフォルダーを選択できます。フォルダー選択後、最初の曲を再生します。

タイトル情報にジャケット写真があれば、ジャケット写真を表示します。

**シークバー**  
タップまたはスライドすることで再生位置を指定できます。

選曲(前後のファイル選択)や一時停止、再生が行えます。

フォルダーリストを表示します。  
**▲** キーを押した後、[モニター Open]にタップすると、パネルを開きます。

スキャン、リピート、ランダムの再生モードを切り換えます。

AUDIOメニューを表示します。AUDIOメニューでは、オーディオソースの選択が行えます。

押しと、オーディオをON/OFFします。回転させると、音量を調整します。

CategorySearchモードをON/OFFに切り換えます。

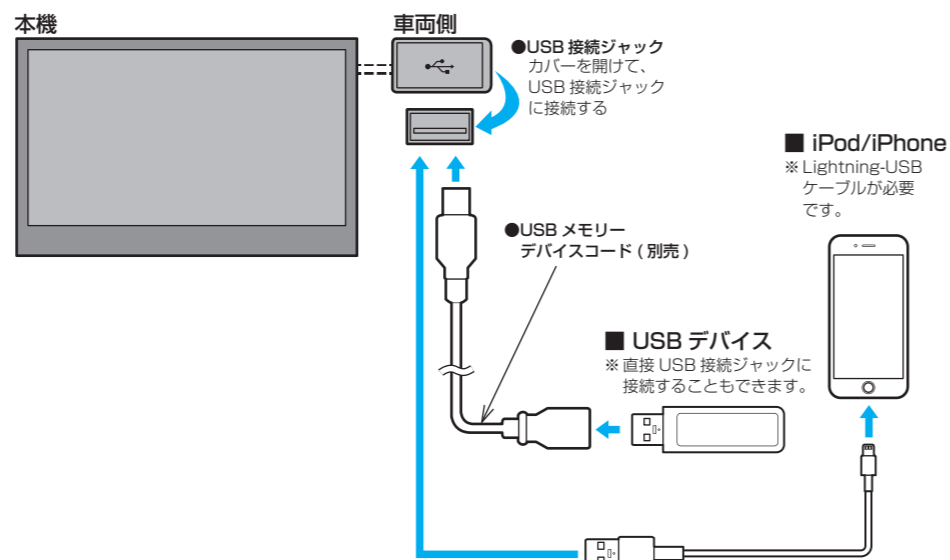
## Bluetooth対応オーディオ機器を接続する

- AUDIO** キーを押し、**BTA** にタップする

- 接続設定** にタップする

以降の操作は、裏面「準備(携帯電話を登録する)」の手順3以降と同じです。

## iPod / iPhone / USBデバイスを接続する



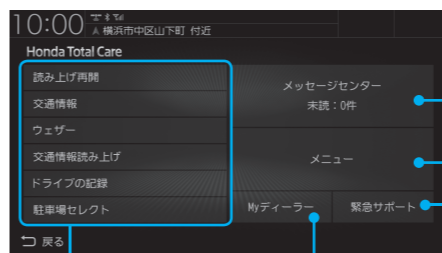
#### お知らせ

- 接続ケーブルを使用して、USBデバイスまたは、iPod/iPhoneのいずれかが接続できます。
- USBデバイス、iPod/iPhoneは付属していません。
- USB接続ジャックの形状は改良のため、予告なく変更することがあります。また取付位置など詳しくはHonda販売店にご確認ください。

## インターナビ



現在地画面で、**Honda Total Care** にタップすると、インターナビ画面を表示します。



**メッセージリストを表示する**  
Hondaからのお知らせなどが確認できます。

**インターナビメニューを表示する**  
情報サービスなどが確認できます。

**緊急サポートの連絡先を表示する**  
緊急サポートの電話番号やMAPCODEを確認できます。

**販売店の連絡先を表示する**  
ディーラーや任意保険の連絡先を確認できます。

#### インターナビの各機能を使う

周辺の駐車場を探す駐車場セレクト機能や、気象情報を取得するウェザー機能などがあります。

## 画質調整

- 調整したい画面を表示させて、**MENU** キーを長押しする



画質調整のメニューを表示します。

明るさ	[+]にタップすると明るくなり、[-]にタップすると、暗くなります。
コントラスト	[+]にタップするとコントラストが強くなり、[-]にタップすると、弱くなります。
黒の濃さ	[灰]にタップすると黒の濃さが弱くなり、[黒]にタップすると濃くなります。
色合い	[緑]にタップすると緑っぽくなり、[赤]にタップすると赤っぽくなります。
色の濃さ	[+]にタップすると色が濃くなり、[-]にタップすると薄くなります。

※ 調整する画面によっては、調整項目が異なります。